

備前市事務事業評価表

事務事業名	教育委員会事務局運営事務（学校教育課）	コード	担当課係	学校教育課
		06-01-18-03	担当者	三村実
事業実施期間			電話	64-1840
総合計画 事業（政策）体系	大項目	健全で自立したまちづくり		
	中項目	簡素で効果的な行財政運営		
	小項目	その他事務管理		
	施策	教育委員会		

事業について	
目的	市内の学校の児童生徒及び教職員の健康診断を実施し、健康管理に努める。また、教育委員会事務局職員の諸活動のための旅費を支出する。
対象（誰のために）	市内各学校の児童・生徒及び教職員並びに教育委員会事務局職員
内容	児童生徒及び教職員の健康診断委託料、教育委員会事務局職員の旅費、消耗品費等

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	回数など	回数など	回数など
	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)
児童生徒健康診断委託件数	7,220 件			
教職員健康診断委託件数	1,245 件			
教職員胸部×線検査受診者数	296 人			
教職員胃腸部×線検査受診者数	136 人			

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	6,218	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,415	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	7,633	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.15	人		人
結果指標①	結果指標名	児童生徒健康診断委託件数		
	結果指標量	7,220		
	単位	件		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	3,153,000	円	円
	単位当たりコスト①	437	円	円
結果指標②	結果指標名	教職員健康診断委託件数		
	結果指標量	1,245		
	単位	件		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	2,399,000	円	円
	単位当たりコスト②	1,927	円	円

事業の成果			
成果指標名	教職員の有所見者比率（％）	式又は説明	有所見者延べ数÷延べ受検者数×100
	17年度		
成果指標量	13		
対前年比	—		
到達目標値	10	到達目標年度	平成21年度

(平成17年度事業)

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等：学校保健法、結核予防法等
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	
コメント	本市の教育を支える事業であり、全ての根幹に関わるものである。必要なことを必要なだけ行うので、コストや効率化といった観点には合わない業務であるが、事務の効率化を目指して今後も努力をしていきたい。
評価区分	<A~E> B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	7,400	結果指標量②	1,300
目標値	結果指標量	12	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	教職員の場合、人間ドックとの絡みもあるが、できるだけ早期の受診を促したい。	平成19年度	教職員の健康に関わる情報を早く入手でき、対応を早くすることができる。